

テーマ「協働によるまちづくり 2025年度」

「災害から身を守るための防災教室」

第1回

日時： 2025年6月14日(土)
14:00～16:30

場所： 廿日市市市民活動センター 2F 第1研修室

題目 **「災害避難所の実態と今後のあり方」**

講師

(公社)広島県建築士会 災害対策委員会
宮迫 勇次 様 北本 拓也 様
塚田 忠則 様

副題：災害時避難所の実態と居住環境の向上
環境に配慮した新しい素材(紙管間仕切り・段
ボールベッド)や空間のとらえ方を学ぼう！

参加(google)
QRコード



概要 今年度も4回にわたって実施する「災害から身を守るための防災教室」の第1回目として、「もし、災害に遭遇して避難所生活になった時どのような環境となるのかを知り、どの様に対応したら良いのか？」などについて、わかりやすく説明します。現状の避難所の実態と将来のあり方をみんなで楽しく議論しながら勉強しましょう！

共催

広島県災害復興支援士業連絡会：日本技術士会中国本部
廿日市市防災士連絡協議会：廿日市地域自主防災連絡協議会

参加費 無料： 定員 約40名

※参加される方は廿日市市市民活動センター窓口まで

TEL. 0829-32-3741 FAX. 0829-32-3742

E-mail info@.hatnet.jp

テーマ「協働によるまちづくり」（廿日市市市民活動センター）
「災害から身を守るための防災教室」事業計画（予定）

前年に引継ぎ 2025 年度「災害から身を守るための防災教室」（講習会）は広島県災害復興支援士業連絡会で実施することが決定されました。講師や内容は検討中ですが、開催に向けて次のように計画を順次具体化させていきます。

第1回を6月14日に開催し、第2回9月20日、第3回11月9日（日）又は15日、第4回を来年1月17日又は24日の予定です。いずれも土曜日の午後で各士業の受け持ち時間を2時間程度（質疑込み）とします。各回は、机上の講習や実技なども組み合わせることにしています。題目は各士業で順次設定していきます。能登半島地震やこれまでの中国地方の災害等に関する事例も挿入します。オンラインも行いたいと思います。

2025 年度 廿日市市防災教室の計画表(予定)

回	題 目	内 容	講 師
① 6/14 (土)	災害時避難所の実態と今後の在り方	避難所の課題と新たな居住環境のあり方について（概論）	(公社) 広島県建築士会 宮迫 勇次 様
		東日本大震災の避難所の実態 西日本豪雨災害での支援活動	北本 拓也 様 塚田 忠則 様
以下は予定です。変更になる場合があります。			
② 9/20 (土)	災害に遭遇する前に知っておこう法律の知識		広島弁護士会
③ 11/9 (日)	災害時の対応を学ぶ	災害発生メカニズムを知って対応しよう！	(公社) 日本技術士会中国本部
		災害時における避難のワンツースリー	広島県建設コンサルタント協会
④ 2026 年 1/17 又は /24 日 (土)	被災時に役立つ福祉の知識	福祉についての生活再建の支援と取組について	社会福祉士又は医療福祉士

講習時間は 2 時間（講習 1 時間 30 分＋質疑）

開催日時 土曜日 14：00～16：00 予定

共催：広島県災害復興支援士業連絡会・日本技術士会中国本部

廿日市市防災士連絡協議会・廿日市地域自主防災連絡協議会

参加(google)
QR コード



参加(zoom)
QR コード

